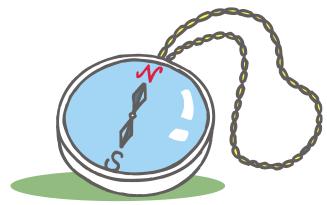


羅針盤



第 30 号 令和5年(2023年)1月16日(月)

◆ 卵を割らなければオムレツはつくれない

新しい年を迎えて、すでに半月が経過しました。今年の目標を立てて、「今年こそは！」と意気込んで、スタートした人もたくさんいることでしょう。「卵を割らなければオムレツはつくれない。」これは、フランスの諺（ことわざ）で、アメリカでは「ガソリンを入れなければ車は走らない。」、イタリアでは「パスタは茹でなければ食べれない。」となります。つまりは、どの言葉も「行動なくしては願いはかなわない。」という意味です。生徒の皆さん一人ひとりが、とても素晴らしい個性を持っていて、また、素晴らしい才能の持ち主であると思います。しかしながら、どんなに素晴らしい個性や才能に恵まれていたとしても、そのことを活かす努力をしなければ、「宝の持ち腐れ」ということになってしまいます。「なかなか成果がない」といったことも多々あることでしょう。だからと言って、すぐに諦（あきら）めてしまっていては、自分の求める結果を得ることはできないはずです。そんなときこそ、「迷わず実行するのみ」です。

自分の持てる力を最大限に振り絞って、行動し、そして、努力し続けることです。やがて、いつかは自ずと道は開けてくるものです。3年生の皆さん、いよいよ来月には高校入試が始まります。「物事の成功の度合いは、かけた時間に比例する。何事も努力し、ぎりぎりまで人事を尽くした時に『魔法』がかかる。」これは、ハリー・ポッターの翻訳者である松岡佑子さんの言葉です。入試までに残されている時間はまだあります。計画的に、そして、有意義に、しっかりと準備を怠ることなく臨んでもらいたいと思います。積み重ねた準備の先にこそ、自分が思い描く結果が待ち受けているはずです。



◆ 生徒会の後期目標「挨拶革命」

生徒会新聞でも紹介されて、生徒の皆さんもよく承知している通り、生徒会の後期の目標は「挨拶革命」です。生徒一人ひとりが自主的に挨拶できる学校をめざし、生徒会の後期の目標として取り組むこととなりました。これまで、全校集会では『あ・ひ・る人間になろう！』といったキャッチフレーズの中の第一の目標としても、「挨拶がしっかりとできる人として成長していきましょう」といったお話を繰り返し伝えてきました。生徒会の目標設定として意図されているのは、挨拶を通じて人と人がしっかりとつながっていくことが示されていて、コミュニケーションをとるべきスタートが「挨拶」であること、そして、互いに認め合い、尊重しあうことも、全てはこの「挨拶」から始まるということを意味しています。明るくはっきりと、いつもにこやかに笑顔で、自分から先に、自分の気持ちを伝えるために、といったことが「挨拶」をするうえで、とても大事なことだと言われます。後期目標の「挨拶革命」をしっかりと進めるために、日ごろから挨拶を心がけていきましょう。